

大 幡

< INNOVA >



ひなまつりの日、毎年恒例の若草学園おたのしみ会が開催され、大成功のうちに終了しました。今年初めての試みとして、鳥取大学障害児教育研究会の学生の方も一緒に参画をして頂き、一緒に事業を行って頂きました。こういった外部の方との共創は我々のJC運動の輪を広げていくいい機会となります。学生の方の若い元気さすべての参加者の笑顔が忘れられない貴重な体験となったことを報告します。

5日には倉敷JC50周年記念式典が開催され、参加してきました。懇親会ではラウンドに理事長どうしが席を同じくしたわけですが、ここで話に出たのが、全国的に見られる会員減少を含む、JCの存在意義でありましたが、例えば「今我々は本当に市民と向き合っているのか、活動をしっかりと理解して頂いているのか」等々、抱えるテーマは同じでありました。

広島JCは「ピースキャンドル」というたくさんの方の手作りの灯籠、ロウソクの火を使った、まちづくり事業を行っています。広島市はご存じの通り、第2次大戦時、大きな戦禍を被り、世界的にも平和宣言都市として有名ですが、平和への願い、やさしさで多くの市民がつながりあうこの事業の素晴らしさは第一に「わかりやすさ」と感じています。

テーマや手法がわかりやすいからこそ、身近に感じられるし、参加しやすいし、興味が湧くのだと思います。仮に難しくければ、身近ではないし、参加しにくいし、興味も湧きません。

先月、鳥取市主催の「日韓友情年2005鳥取市民交流フォーラム」が開催されパネリストとして参加しました。まちづくりをテーマとしたフォーラムとしては、過去の記憶から比して、参加者の熱気が非常に感じられるフォーラムでありました。これはいわゆる「韓流ブーム」の所産であったと感ずるわけですが、実はここにも「わかりやすさ」が内包されています。ブームとしてではあります、確実に韓国の文化、言葉に大変興味を持っていて人が増えている現時点として、日韓交流のテーマは「わかりやすい」わけです。テーマとして、身近だし、参加しやすく、興味が湧くのだと思います。

そういった観点からも、この若草学園おたのしみ会は非常にわかりやすい事業だと言えます。本年度は「市民に近いJC、わかりやすいJC」を目指しています。これから各委員会事業の企画が具現化すると思います。身近なテーマとして、表現できるかが鍵です。まずは簡単なことからやってみましょう。

若草学園春のおたのしみ会に参加して

理事長 涌本 知彦

スケジュール

- 3月22日(火) 青雀会(アポロ)19:30~(委員会対抗戦)
- 3月25日(金) 第2回研修会員研修会19:30~
- 4月12日(火) 4月理事会
- 4月17日(日) じゃがいも会(旭国際ゴルフ場湖山コース)
- 4月20日(水) 4月定例会



2月青雀会 報告
青雀会 幹事 浜崎 大輔

一月、二月とあわただしく過ぎていった感じのある今日この頃、やってきまた青雀会。この日はやはりおえらいさんも新入会員も関係なし！待たなした一本勝負！！日ごろのいろんなうっぶんを、ここぞとばかりにはらします。

そんなこんなで二月青雀会、たまりにたまった？うっぶんがドカンと爆発したのが、今月優勝者、「たまひよ博士」こと松本 寿一くんです。なんと100,000点をかきこく超える大トップ！これでもいいのか、特別委員会委員長！奥さん孝行はもういいの！！

ただいま麻雀修行中、ひよこ組では西尾誠くんが初優勝！淡々と手を進め、ニヤッと笑って「ロン」とつぶやくその姿は、本戦参加も秒読みか？

次回青雀会は委員会対抗。各委員長、副委員長はもちろんのこと、多数のメンバーの参加をお待ちしております。



理事会報告

- 審議事項
- (1) 3月定例会次第(案)承認の件
 - (2) 名義後援承認の件
 - ① 第16回ふるさと鳥取桜まつり
 - (3) 出向人事(案)承認の件
 - ① 第17回全国生涯学習フェスティバル事業に係る連絡調整会議 委員
 - ② 鳥取県ボランティアセンター運営委員会 委員
 - ③ 鳥取保健所献血推進協議会 委員
 - ④ 鳥取市交通安全対策協議会 委員
 - ⑤ 青少年育成鳥取市民会議 運営委員
 - ⑥ 財団法人鳥取市文化財団 評議員
 - ⑦ 非核平和都市宣言推進鳥取市実行委員会 幹事
 - (4) その他

- 協議事項
- (1) 第30回鳥取こどもまつりへの参画
 - (2) (仮称)入会ガイダンスの作成
 - (3) その他

- 報告事項
- (1) 各委員会
 - (2) 出向理事
 - (3) その他

次回開催日の確認〔 2005年 4月12日(火) 〕

青雀会 成績表

順位	名前	2月	合計
1	たまひよ博士(松本)	119400	137500
2	ワクワク温泉(涌本)	10100	75600
3	ピールビッチャー島津2004(島津)	43500	69600
4	お水のテキーラ(水野)	30400	52600
5	デューク・チャオアベ(安陪)	28400	24800
6	がんばれ、タブチくん(田淵)		20100
7	ウド紙器(今川)	13200	6000
8	腕白でもいっ浜大(浜崎大輔)		4900
9	(山下祐)	-15200	-15200
10	(山根一)		-16200
11	(戸田)		-32400
12	ボブ加藤(加藤)	-16300	-36200
13	ルパン妹尾(妹尾)	-17900	-40200
14	泣きの竜(山本竜)		-44100
15	ポッキー松島(松島)	-53200	-53200
16	新星!豪(西垣)	-54500	-54500
17	ゆるぎないヒロシ(岡村)	-57900	-69100

ひよこ

順位	名前	2月	合計
1	マイアラー誠ちゃん(縦?、横?)(西尾)	32200	31100
2	麵・単品!青山(青山)	29900	29900
3	山根(和也)		10000
4	泣きの竜(山本竜)	4400	4400
5	大月	-3900	-4900
6	花のみやこ(山根雅子)	-7200	-7200
7	ピンヒール・キミリン(寺垣)	-7900	-7900
8	今一か!株価(今井)	-17100	-17100
9	杉本	-30400	-38300

URL <http://torijc.hal.ne.jp>

2005年度日本JCスローガン

“JC New Generation” 新たなる日本の夢に向かって

(社)鳥取青年会議所 会報誌

Tottori Junior Chamber Inc.2005 JC report

2005年鳥取JCスローガン

静と動

~あらまほしき因幡をめざして~

2005年重点方針

市民協働によるまちづくりの実現
リーダーづくりアクションの実施



若草学園 お楽しみ会



若草学園おたのしみ会を終えて
まちの輪創造委員会

3月3日、本年度の若草学園おたのしみ会を無事に終えることができました。毎年の事業とはいえ、本年は大学生たちとの共創という新しい試みをし、何度も合同委員会を重ねての開催でした。ちゃんとお出されるのか、子どもたち楽しんでくれるのか、ケガはしないか、そんな心配は尽きなかった。自分たちに出来る事はないか? 何かお手伝いしようか?と声を掛けていただき、準備も抜かりなく時間通り進み、落ち着いた心地で定例会を開始することが出来ました。定例会では、ブロック協議会アワーで本年度の日本J.Cの方針、それに伴うブロックの役割と予定しているアクションプランなどの説明を聴きました。それぞれメンバーさんで、感じられた事は様々であると思いますが、せっかく遠路来ていただき、時間を作って説明していただきましたので、自分たちの活動に何か役立てることが出来る部分はないか?と真剣に、しっかりと聴いていただければ良かったと思います。



若草学園ひなまつり
おたのしみ会を終えて
まちの輪創造委員会

ひなまつりおたのしみ会が開催されました。今回委員会は、例年のすばらしいおたのしみ会を我々J.Cだけでなく多くの方に知ってもらってはどうかと想い、もっと多くの方に福祉の理解を、福祉の輪の広がりと考え、鳥取大学障害児教育研究会の大学生さんに参加していただき、共に企画し準備しました。当日の親子クッキングではたこ焼き用ホットプレートを使い、ころりんケーキ作り

のですが、当日は子どもたちの元気いっぱいの笑顔を見ることができました。目の前に出来る上がる「ころりんケーキ」に興味津々な様子や、新聞紙で遊んでいるときには賑やかな雰囲気があり、みなさんに喜んで頂けたと思います。そして今回の事業を通じて若草学園と大学生、そして鳥取青年会議所に深い絆を育むことが出来たと感じています。

私のお段取りの悪さからメンバーの皆様にはご迷惑をお掛けする場面もありましたが、迅速に対応して頂き、やる時はやる! J.Cのすごさを実感するとともに感謝の心でいっぱいになりました。自分の中での反省点をあげればきりが無いのですが、この経験をこれからの活動に活かしていこうと思います。

年頭所感 (出向者)

本年度(社)日本青年会議所、地域力創造会議に出向いたします。近年、多様化してきている現代社会において、日本経済、社会の活力低下は著しく、少子高齢化への対応の遅れや行政の肥大化、非効率化、財政赤字の拡大など、日本の危機的状況はますます深まっています。こうした危機的状況は、国家の再生はまさに構造改革の成否にかかっていたのであるが、このままでは日本は加速度的な衰退の一途を辿りかねない。そういう中で、国民生活、経済活動の基盤である地域も著しく疲弊している。対して現在の地方行政システムは既に破綻状態であるといっても過言ではなく、地域の再生に寄与するどころか、その障害にさえなっている面も多いため、まずは国、地域ともに立ち行かなくなることは確実である。一日も早く中央集権型システムから脱却し、地域の人々が自ら決断と責任において自立した地域を創って行くという意識の改革を図り、国家に依存せずに地域の特性を発揮できる社会システムの創造が必要である。またその創造の過程において、道州制の検証を含め、新しい自立した地域の姿を私たちNew Generationが描いていく必要がある。

2005年度年頭所感
中国地区協議会
総務委員会
委員 加藤 雄一
今年度、中国地区協議会、総務委員会一

春のお楽しみ会を終えて
若草学園 園長 原 雅子
おだやかな風が、春の知らせを持ってきてくれる三月の初めに、毎年青年会議所の方々とのお会いがあります。それは、青年会議所の方々が若草学園の子どもたちに手づくりのプレゼントをして下さる「春のおたのしみ会」です。今年も又、わいわいがやがやとにぎやかに楽しく開催されました。

私の方から御協力をお願いする事もあろうかと思われしますが、その際にはなにとぞ宜しくお願いします。
中国地区協議会
地域力創造委員会
委員 山本 竜
「神の如く創造し、王の如く命令し、奴隷の如く働け」とはイサム・ノグチの師匠である彫刻家、ブランキンの言葉です。J.Cに入会させていただき、一年、想えば不安から始まり、それが感動に変わり、そして何よりまた、ヘクト出たる先駆者、出会うことができた。革命的な創造力や洗練された指導力だけでなく、自ら汗を流し行動し、日々、余力を残さない。涙ぐましく、心がスキッと気持ちよくなる、そんな組織だと感じました。

鳥取ブロック協議会
総務委員会
委員 飯島 礼利
鳥取ブロック協議会への出向が決まり、2005年度がスタートして2ヶ月が経ちました。既に、委員会が数回開催され、鳥取青年会議所とは一味違った鳥取ブロック協議会の私のもとに届いた時のことです。正直なところ、Yes/Noの返事で述べたべきではないと思いますが、少し本音を述べさせていただきます。引き受ける(Yes)/引き受けられない(No)でできる(Yes)/できない(No)以前に、「出向とはどういうものか」が分りません。そして、そのような状態では、無責任にYesと答えるはずがありません。一方、Noと答える理由も見つかりませんでした。そんな時、皆さんは「もう返事しますか。二どりありませんか」という方が多いのではないのでしょうか。私がそうでした。しかし、判断つかぬことを書いています。故に、要領もつかぬ、出向先では足を引っ張り、当LOMではご迷惑をかけることと思いきや、ご勘弁願います。

鳥取ブロック協議会 会長公式訪問例会

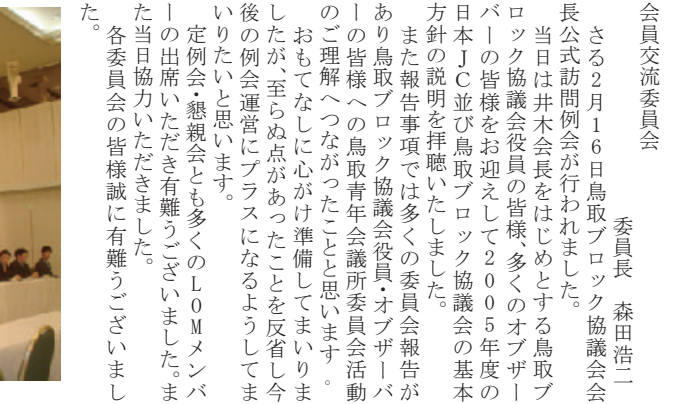


鳥取ブロック協議会
総務委員会

鳥取ブロック協議会
総務委員会
委員 保木本 秀行
この度は、鳥取ブロック協議会に出向させていただきます。この1年実りのある年になるよう努力しなければなりません。本日は、今般社を維持するだけでも自分では一杯だと感じておりましたが、なう、いろいろな方の意見をお聞きしながらやりたいです。総務委員会はずばらしい方ばかりなので刺激になります。1年はあつという間ですが宜しくお願いいたします。

鳥取ブロック協議会
総務委員会
委員 濱本 俊弘
入会以来初めて鳥取ブロック協議会ス

鳥取ブロック協議会 会長公式訪問例会



鳥取ブロック協議会
総務委員会

鳥取ブロック協議会
総務委員会
委員 大月 理恵
この度、2005年度の鳥取ブロック協議会に出向させていただきます。入会して5年目にして、始めての出向ということとなります。

鳥取ブロック協議会
総務委員会
委員 横山 政典
心豊かなさを考える委員会